



～思いやりの心と笑顔があふれ、

一人一人の心の中に「ふるさと入間野小」を育む学校～

狭山市立入間野小学校

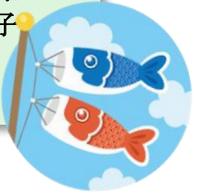
学校だより  
令和7年5月号  
☎04-2958-2718



# いるまの

<学校教育目標>

- ・仲よくする子
- ・考える子
- ・やりぬく子



## 新たな決意を胸に

校長 宮原 礼典 ひろのり

子供たちの進級・入学を待ってくれた桜の花も桃色の花びらから力強い緑の若葉へと変わりました。日に日に気温も上がり、もう春用のコートも必要ないくらい、温かな陽気となっています。子供たちは新しいクラスにも馴染んできたようで、休み時間は多くの子供たちが元気に校庭を駆け回り、明るい元気な声が校庭に響いています。これから大型連休に入ります。ご家族で過ごす時間が増え、出かける機会も多くなると思います。ぜひ、お子様と充実した日々をお過ごしください。

さて、新年度が始まって1ヶ月が経過しました。ご多用の中にも関わらず、先日開催されました第1回懇談会にたくさんの保護者の方にご参会いただき、ありがとうございました。子供たちも徐々に新しい環境に慣れ、教室で自分らしさを発揮できるようになってきたように感じます。子供たちにとって「居心地の良い、居甲斐のある場所」が教室であると考えます。担任と共に温かな学級づくりが進んでいきますので、お子様とご家庭でたくさん話をして、学校での様子を聞いていただければ幸いです。また、新年度になり新たな目標を立てている子も多く見られます。1年間という長い目で目標達成に向けて努力し続ける大切さを説いていきます。ご家庭での温かい眼差しと励ましの言葉かけをお願いいたします。



23日には「1年生を迎える会」が体育館で行われました。6年生と手を繋いでの入場から全体合唱、各学年より学年カラー溢れる呼びかけ、2年生からのあさがおの種のプレゼントと全校児童・全教職員を挙げて1年生の入学を歓迎しました。退場時にはにかみながらも堂々と退場していく1年生が愛おしくてたまりませんでした。

28日には今年度初めて「避難訓練」を行いました。教頭先生の避難開始の放送から全児童が校庭に避難し、安全が確認されるまでの所要時間は6分16秒でした。どの児童も真剣に訓練に取り組んでいる様子が見られました。「訓練を訓練として行っているのは実際の災害時に自分や友達の身を守ることができません。みなさんのご家族は、朝「行ってきます！」と登校した我が子が、元気に「ただいま！」と帰ってくることを望んでいます。万が一災害が起こった時「自分の身は自分で守る」ためにも、先生の指示をよく聞き、安全に避難することが大切です。」と話をしました。いつ大きな災害に見舞われるかわかりません。大切なお子様を無事に保護者の皆様に引き渡せるよう、今後も真剣に訓練に取り組んでいきます。

